

# 生活設計・マネープランゲーム 進行資料

50分用

# 係を決めよう

- (1) 班の意見をまとめて発表する **班長**
- (2) 金額を計算し、  
マネープランシートに記入する **記録・計算係**
- (3) 思い出ポイントを管理する **思い出係**
- (4) カードをひく **カード係**

※5人の班はカード係を2人にしましょう。

# 生活設計・マネープランゲーム

## マネープランシートの使い方

収入を記入

支出を記入

思い出  
ポイントを  
記入

20歳代の人生		就職して独立！！	
◆収入 1・2・3		収入	支出
収入	<input type="text"/> 万円 ×10年=	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円
非消費支出	<input type="text"/> 万円 ×10年=	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円
◆基本生活支出 1・2・3			
年間支出	<input type="text"/> 万円 ×10年=	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円
住居費(賃貸)	<input type="text"/> 万円 ×10年=	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円
		A (aの金額)	B (b+c+d)
		<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円
★現在の貯蓄 (A-B)		C	
		<input type="text"/> 万円	
自動車	豪華・標準・お手ごろ・わない	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円
★20歳代の貯蓄 (C-e)		<input type="text"/> 万円	★20歳代のポイント <input type="text"/> P

カードの色・  
名前と連動

網掛け部分に  
数字は入らない

# カードを並べよう

色別に、カードを裏返して並べましょう。  
(20~30歳代の人生用)



※ ■ 転職カード・■ 業績カード・■ 退職金カードは使わないのでしまっておく。

みなさんは、  
高校や大学を卒業して  
就職します。

資料集p10,11を開いて、  
どのような職業があるか  
確認してみましょう。

# 20歳代の人生

20歳代は、就職をして自立します。  
会社員になって  
「**収入**」「**支出**」「**自動車の購入**」  
を体験していきます。

# 生活設計・マネープランゲーム

## ① 「収入」が決まる

カード係 ⇒ 裏返した「収入カード」3枚から、1枚選ぶ。

記録・計算係 ⇒ シートにカード番号(①②③)と  
20歳代の年収を書く。年収を10倍  
した金額を、収入欄に書く。

➤ 一度引いた収入カードは、元に戻さないでください。

20歳代の人生 就職して独立！！

◆収入	1・2・3	収入	支出
収入	●●● 万円 ×10年=	●●●●● 万円	
非消費支出	●● 万円 ×10年=	●●●●● 万円	

10倍

カード③

年取	年収
20歳代	250万円
30歳代	300万円
40歳代	400万円
50歳代	400万円

P

## 非消費支出：自分では使えないお金（資料集p1）

**税金**や**社会保険料**などのように、自分で自由に使う(消費する)ことができない支出のことを「**非消費支出**」といいます。  
収入から非消費支出を差し引いた範囲で生活にかかる支出の計画を立てます。

金融 悟の給与明細例

年月	従業員 NO.	氏名					
2024年4月	123-55	金融 悟 様					
支給額	基本給	時間外手当	通勤手当	家族手当	資格手当	住宅手当	総支給額
	150,000	20,000	10,000	0	0	20,000	200,000
控除額	社会保険料				税金		控除総額
	健康保険	厚生年金	雇用保険	介護保険	所得税	住民税	
	10,040	17,830	1,000	0	4,370	12,200	45,440
							差引支給額
							154,560



非消費支出



# 生活設計・マネープランゲーム

## ② 「非消費支出」が決まる

**班長** ⇒ 資料集p2から、20歳代の**収入に応じた非消費支出**を見つけ、記録・計算係に伝える。

**記録・計算係** ⇒ シートに**非消費支出**を書く。

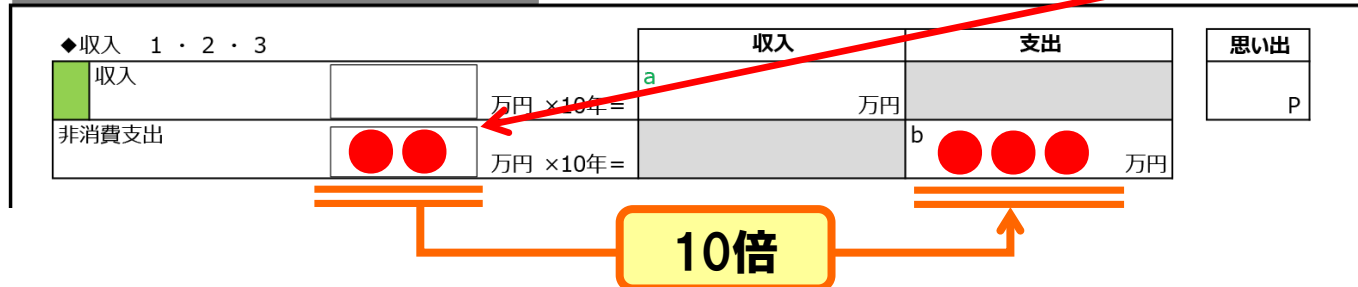
### 年代別・家族構成別

20歳代

年収	非消費支出	差引支給額
250万円	50万円	200万円
300万円	60万円	240万円
400万円	85万円	315万円

### 20歳代の人生

就職して独立！！



# 生活設計・マネープランゲーム

## ③ 「基本生活支出」が決まる

カード係 ⇒ 裏返した「**基本生活支出カード**」3枚から、1枚選ぶ。

記録・計算係 ⇒ シートに**カード番号(①②③)**と**20歳代の年間支出と住居費**を書く。

➤ 一度引いた基本生活支出カードは、元に戻さないでください。

◆基本生活支出 1・2・3

年間支出	●●●●	万円 ×10年=		c ●●●●	万円
住居費(賃貸)	●●	万円 ×10年=		d ●●●	万円
A (aの金額)				B (b+c+d)	
				万円	

10倍

出カード ②

20歳代の支出

年間支出 → 100万円

住居費 → 80万円  
(借りて住む)

30歳代・40歳代・50歳代の支出

年間支出 → 180万円

住居費 → 「住居」カードをみる

# 生活設計・マネープランゲーム

## ④ 貯蓄額を計算

**記録・計算係** ⇒ 20歳代の収入から**非消費支出**・**基本生活支出(年間支出・住居費)**を引いて、貯蓄額を計算し、シートに書く。

20歳代の人生		就職して独立！！				思い出
◆収入 1・2・3		収入	支出			P
収入	●●● 万円 ×10年 =	a ●●●● 万円				
非消費支出	●● 万円 ×10年 =		b ●●● 万円			
◆基本生活支出 1・2・3						P
年間支出	●●● 万円 ×10年 =		c ●●●● 万円			
住居費(賃貸)	●● 万円 ×10年 =		d ●●● 万円			
		A (aの金額) ●●●● 万円	B (b+c+d) ●●●● 万円			
★現在の貯蓄 (A-B)		C ●●● 万円				

## ⑤ 「自動車」の購入

カード係 ⇒ 裏返した「自動車カード」2枚から、1枚選ぶ。

「自動車をかう」を引いた班は、貯蓄がマイナスでも、

班長 ⇒ 班で話し合い、どの車を買うか決める。

記録・計算係 ⇒ シートに車の種類と金額を書く。

➤ 購入した車は10年間乗ることができます。

The diagram illustrates the process of recording a car purchase. On the right, a card titled "自動車をかう" (Buy a car) displays "標準自動車" (Standard car) and "200万円" (200,000 yen). A red box highlights the car type and price. An orange arrow points from this box to a record sheet on the left. The record sheet has a column for "自動車" (Car) with options: "豪華" (Luxury), "標準" (Standard), "お手ごろ" (Affordable), and "いらない" (None). A red box highlights the "標準" option. To the right of the record sheet, there are three red circles and the text "e" and "万円" (10,000 yen), with a red arrow pointing to the circles.

## ⑥ 20歳代の貯蓄額を計算




記録・計算係 ⇒ 自動車を購入した場合は、  
**ここまでの貯蓄額から自動車の購入額**を引き、結果をシートに書く。

	★現在の貯蓄 (A-B)	C	● ● ●	万円			
自動車	豪華・標準・お手ごろ・いない			e	● ● ●	万円	P
★20歳代の貯蓄 (C-e)			● ● ●	万円	★20歳代のポイント		P

## ⑦ 20歳代の思い出ポイントを数えよう

**思い出係** ⇒ 収入・基本生活支出・自動車の**思い出ポイント**を、記録・計算係に伝える。

**記録・計算係** ⇒ **思い出ポイント**をシートに書く。

収入	支出	思い出	
a ●●●● 万円		● P	
	b ●●●● 万円	● P	
	c ●●●● 万円	● P	
	d ●●●● 万円		
A (aの金額) ●●●● 万円	B (b+d) ●●●● 万円		
C ●●●● 万円			
	e ●●●● 万円	● P	
●●●● 万円		● P	

★20歳代のポイント ● P

# 20歳代のまとめ

◇20歳代の**収入**

◇20歳代の**支出**

◇**自動車**の購入

⇒ 20歳代の貯蓄  
20歳代の思い出ポイント

# 30歳代の人生

30歳代は、さまざまな  
ライフイベントがあります。  
「結婚」「子育て」「住居の購入」  
「自動車の購入」「保険」  
「イベント&アクシデント」  
を体験していきます。



## ライフイベントに必要な資金(資料集p4,5)

人生において、大きく資金が必要となるライフイベントの代表として、「結婚」「住宅の購入」「子どもの教育」「老後の生活」などが挙げられます。

- **住宅資金** **4,694.1万円**<sup>\*1</sup> (土地付き注文住宅購入の場合)
- **教育資金** **987万円**<sup>\*2</sup> (幼稚園～高校が公立、大学は私立文系の場合の  
入学金・授業料等)  
参考……下宿・アパート等に住む大学生の1年間の生活費 215万円
- **老後資金** **676万円**<sup>\*3</sup> (65歳以上の夫婦のみの無職世帯の25年間の  
実支出8,063万円―年金などの実収入7,387万円)
- **結婚資金** **415.7万円**<sup>\*4</sup> (うち挙式・披露宴327.1万円、新婚旅行43.4万円)

\* 1 出典：住宅金融支援機構「2022年度フラット35利用者調査」

\* 2 出典：文部科学省「令和3年度 子供の学習費調査」「令和5年度 私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額（定員1人当たり）の調査結果について」より試算、日本学生支援機構「令和2年度 学生生活調査結果」

\* 3 出典：総務省「家計調査報告（家計収支編）令和4年（2022年）」より試算

\* 4 出典：リクルート「ゼクシィ 結婚トレンド調査2023」

# 生活設計・マネープランゲーム

## ① 「結婚」を決める

**カード係** ⇒ 裏返した「結婚カード」3枚から、1枚選ぶ。

**記録・計算係** ⇒ シートに結婚する(働くのは一人、二人とも働く)・結婚資金・配偶者の年間支出又は、結婚しないを書く。

30歳代の人生 さまざまなライフイベントを体験！！

◆結婚	する(働くのは一人・二人とも働く)・しない	収入	支出
結婚資金	●●●● 万円		a ●●●● 万円
配偶者の年間支出	●●●● 万円 ×10年=		b ●●●● 万円

10倍



## ② 「子育て」を決める

カード係 ⇒ 「結婚する」を選んだ班のみ  
裏返した「子育てカード」4枚から、1枚選ぶ。

記録・計算係 ⇒ シートに子どもの人数、子どもの年間  
支出を書く。

◆子育て

子どもの年間支出

0・1・2・3人

万円 ×10年=

万円

10倍

子どもの人数

子どもの年間支出

毎年の年間支出80万円  
(子どもの生活費・教育費など)  
子どもの費用がかかるのは20年間です。

子どもは1人

【働くのは一人】  
抱い出ポイントが  
10年ごとに2つプラス

【二人とも働く】  
抱い出ポイントが  
10年ごとに1つプラス

# 生活設計・マネープランゲーム

## ③ ここまでの貯蓄額と思い出ポイントを計算

**記録・計算係** ⇒ シートに「**収入カード**」の**30歳代**の**収入**と、「**基本生活支出カード**」の**30歳代**の**年間支出**を書く。

★結婚して二人とも働く場合のみ、収入を1.5倍して書く。

➤ 20歳代のときに引いた、収入カード・基本生活支出カードを使います。

出カード②

20歳代の支出  
年間支出 → 100万円  
住居費 → 80万円 (借りて住む)

30歳代・40歳代・50歳代の支出  
年間支出 → 180万円  
住居費 → 「住居」カードをみる

◆収入 1・2・3  
収入  
※二人とも働く場合は1.5倍  
万円 × 10年 = d 万円

◆基本生活支出 1・2・3  
年間支出  
万円 × 10年 = e 万円

非消費支出  
万円 × 10年 = f 万円

10倍

B (a+b+c-e+f) 万円

ド③

年収

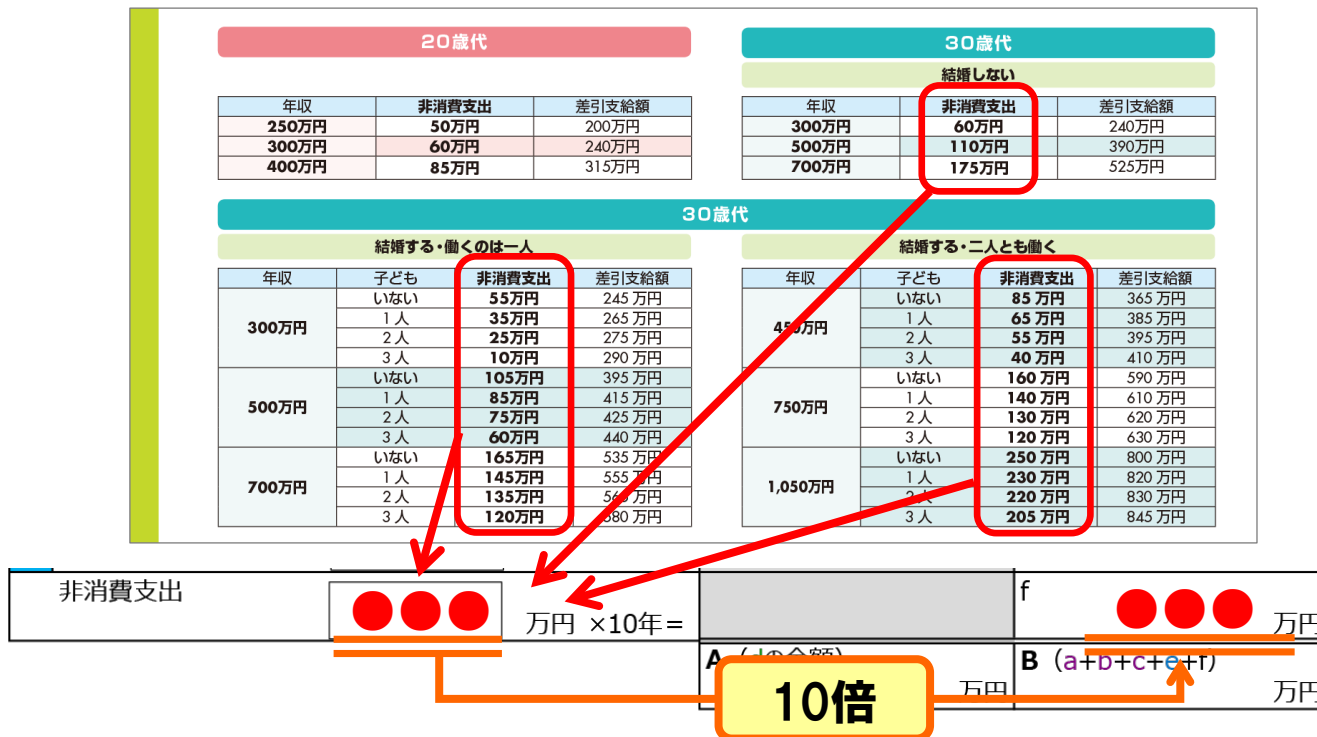
20歳代	250万円
30歳代	300万円
40歳代	400万円
50歳代	400万円

P

# 生活設計・マネープランゲーム

**班長** ⇒ 収入と家族構成に応じた**非消費支出**を見つけ、**記録・計算係**に伝える。

**思い出係** ⇒ 収入・基本生活支出・結婚・子育ての**思い出ポイント**を、**記録・計算係**に伝える。



# 生活設計・マネープランゲーム

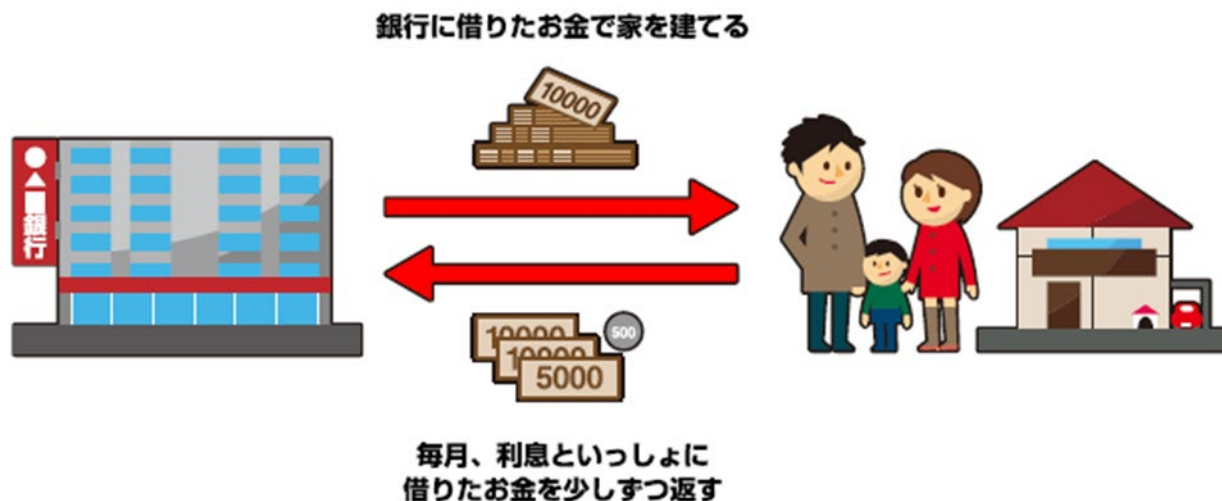
**記録・計算係** ⇒ **収入と支出**(結婚資金・配偶者の年間支出・子どもの年間支出・基本生活支出・非消費支出)を計算し、最後に20歳代の貯蓄をたす。  
**思い出ポイント**を書く。

◆結婚		する(働くのは一人・二人とも働く)・しない		収入	支出	思い出	
結婚資金	●●●	万円		a	●●●	万円	
配偶者の年間支出	●●●	万円 × 10年 =		b	●●●●	万円	● P
◆子育て		0・1・2・3人					
子どもの年間支出	●●●	万円 × 10年 =		c	●●●	万円	● P
◆収入		1・2・3					
収入	●●●	万円 × 10年 =		d	●●●●	万円	● P
◆基本生活支出		1・2・3					
年間支出	●●●	万円 × 10年 =		e	●●●●	万円	● P
非消費支出	●●	万円 × 10年 =		f	●●●	万円	
				A (dの金額)	●●●●	万円	
				B (e+b+c+f)	●●●●●	万円	
★現在の貯蓄 (A-B+20歳代の貯蓄)				C	●●●●	万円	

## お金を借りて使い、長期間でお金を返す（資料集p6,7）

自分の収入から貯蓄をして将来に備えたり、必要なものを購入しようと考えていても、これまでの貯蓄だけでは資金が不足する場合があります。そんな時に利用するのが**ローン**です。

「ローン」(loan)は、「お金を貸す」という意味で使われます。  
**後から少しずつ必ず返す約束をして、先にお金を借りて**  
必要なときにお金を使うことのできる仕組みです。



## ④ 住居の購入

**班長** ⇒ 班で話し合い、住居を購入するかどうか決める。  
**記録・計算係** ⇒ **一括／ローン(頭金＋毎年の支払額)／賃貸**の費用をシートに書く。

➤ マンションや一戸建てを購入できるのは、**一括**または**ローンの頭金分**の**貯蓄額がある**場合だけ(ない場合は**賃貸**の中から選択)。

人生の選択カード

一戸建てを買う

豪華一戸建て	標準一戸建て	お手ごろ一戸建て
駅から近い 部屋が多い 設備が広い 買い物便利 敷金が安い 10年ごとに 思い出ポイントが 5つプラス!	駅から近い 部屋が広い 買い物便利 敷金が安い 10年ごとに 思い出ポイントが 3つプラス!	駅から近い 部屋は少ない 価格お手ごろ 10年ごとに 思い出ポイントが 2つプラス!
一括で購入 8,000万円	一括で購入 4,000万円	一括で購入 2,000万円
ローン(30年)で購入 ≪頭金≫800万円		
毎年360万円	毎年180万円	毎年60万円

全額払える貯蓄があるときだけ一括で購入することができます。頭金分の貯蓄があれば、ローンで購入することができます。

人生の選択カード

マンションを買う

豪華マンション	標準マンション	お手ごろマンション
駅から近い 部屋が多い 設備が広い 買い物便利 おしゃれ 10年ごとに 思い出ポイントが 3つプラス!	駅から近い 部屋が広い 買い物便利 10年ごとに 思い出ポイントが 2つプラス!	駅から近い 部屋は少ない 価格お手ごろ 10年ごとに 思い出ポイントが 1つプラス!
一括で購入 6,000万円	一括で購入 3,000万円	一括で購入 1,500万円
ローン(30年)で購入 ≪頭金≫500万円		
毎年280万円	毎年130万円	毎年50万円

全額払える貯蓄があるときだけ一括で購入することができます。頭金分の貯蓄があれば、ローンで購入することができます。

人生の選択カード

借りて住む(賃貸)

家の広さや設備は十分だから、賃貸のアパートやマンションに住もう。

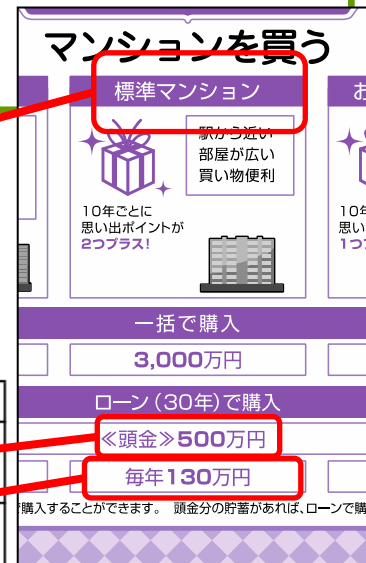
豪華賃貸	標準賃貸	お手ごろ賃貸
毎年200万円	毎年120万円	毎年70万円



## ⑤ 住居を決めた後の貯蓄を計算

**記録・計算係** ⇒ ここまでの貯蓄額から**住居費**を引き、**結果をシートに書く。**

◆住居	一戸建て・マンション・賃貸	収入	支出
一括で購入	豪華・標準・お手ごろ		g 万円
ローン(30年)で購入	○頭金	●●● 万円	h 万円
	○毎年の支払い	●●● 万円 × 10年 =	i 万円
借りて住む(賃貸)	豪華・標準・お手ごろ	●●● 万円 × 10年 =	j 万円
			D (g+h+i+j) 万円



10倍

★現在の貯蓄 (C-D) E ●●●● 万円

## ⑥ 「自動車」の購入

**カード係** ⇒ 裏返した「自動車カード」2枚から、1枚選ぶ。

「自動車をかう」を引いた班は、貯蓄額がマイナスでも、

**班長** ⇒ 班で話し合い、どの車を買うか決める。

**記録・計算係** ⇒ シートに車の種類と金額を書く。

➤ 購入した車は10年間乗ることができます。



★現在の貯蓄 (C-D)

		E	● ● ●	万円
自動車	豪華・標準・お手ごろ・いらぬい		k	● ● ●
				万円
保険	入る・入らぬい		l	
				万円

## ⑦ 保険に入るか考える

**班長** ⇒ 班で話し合い、保険に入るかどうか決める。

**記録・計算係** ⇒ 加入するかどうか、  
**加入の場合は金額**をシートに書く。



- 保険カードを持っていれば、一部のアクシデントの支出を補てんすることができます。ただし、保険カードが使えるアクシデントが起こらない場合は、このカードは破棄されます。
- 貯蓄額が保険支出より少なくても(マイナスでも)、保険に入ることはできます。

保険	<input type="checkbox"/> 入る · <input type="checkbox"/> 入らない		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 万円	
イベント&アクシデント	できごと:	$m$ (イベント収入)	$n$ (イベント・アクシデント支出)	P
		万円	万円	
		$F$ ( $m$ の金額)	$G$ ( $k+l+n$ )	
		万円	万円	

# 生活設計・マネープランゲーム

## ⑧ 30歳代のイベント&アクシデント！！

カード係 ⇒ 裏返した「**イベント&アクシデントカード**」から、1枚選ぶ。

記録・計算係 ⇒ シートにイベント・アクシデントの内容、収入・支出を書く。

➤ 一度引いたイベント&アクシデントカードは、元に戻さないでください。

### ▼イベント収入の金額

イベント収入		
収入カード①又は、起業家フリーランス	収入カード②	収入カード③
300万円	200万円	100万円

### ▼イベント支出・アクシデント支出の金額

イベント支出		
独身	夫婦(子どもなし)	夫婦(子ども有り)
500万円	300万円	100万円

アクシデント支出
200万円

保険カードを持っていれば、このカードの支出を無効にできます。

イベント&アクシデント	できごと: ●●●	$m$ (イベント収入)	$n$ (イベント・アクシデント支出)
		●●● 万円	●●● 万円
		$F$ ( $m$ の金額)	$G$ ( $k+l+n$ )
		万円	万円

P

## ⑨ 30歳代までの貯蓄額を計算




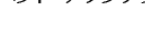



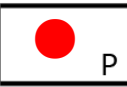


記録・計算係 ⇒ **収入**(住居費確定後の貯蓄+イベント)、**支出**(自動車・保険・アクシデント)を計算。30歳代までの貯蓄額を書く。

<div style="background-color: red; width: 20px; height: 20px; display: inline-block;"></div> イベント&アクシデント	できごと:	● ● ●	m (イベント収入) ● ● ● 万円	n (イベント・アクシデント支出) 万円	P
			F (mの金額) ● ● ● 万円	G (k+l+n) ● ● ● ● 万円	P
★10年間のポイント					P
★30歳代までの貯蓄 (E+F-G)			● ● ● ● 万円	★30歳代までのポイント (20歳代+10年間のポイント)	
					P

## ⑩ 30歳代までの思い出ポイント

**思い出係** ⇒ 住居・自動車・イベント & アクシデントの  
**思い出ポイント**を、記録・計算係に伝える。

**記録・計算係** ⇒ **思い出ポイント**をシートに書く。  
20歳代の思い出ポイントと合算する。

 イベント&アクシデント	できごと: 	$m$ (イベント収入)  万円	$n$ (イベント・アクシデント支出)  万円	 P
		$F$ ( $m$ の金額)  万円	$G$ ( $k+l+n$ )  万円	★10年間のポイント  P
★30歳代までの貯蓄 ( $E+F-G$ )		 万円	★30歳代までのポイント (20歳代+10年間のポイント)  P	

### 《 20歳代～30歳代のまとめ 》

**班で話し合い、班長は発表してください。**

- 収入と支出、思い出ポイントのバランスはとれていたか
- 「生活設計」と「マネープラン」について分かったこと
- 30歳代までの結果を踏まえ、40歳代以降どのような生活をすればよいか
- ゲーム体験で分かったことを、普段の生活にどのように生かしていけばよいか